アプリケーションソフ トの機能修正を丸ごと <u>体験するセミナー</u>

2021

WINスクール

[会社名] | [会社の住所]

第1章 自動販売機を動かして不具合を見つけよう!

第1節 Eclipse 起動

1. 1. Eclipse の起動

まずは、画面表示を統一していきます。

デスクトップの eclipse.exe へのショートカットをダブルクリックします。 起動にはしばらく時間がかかります。立ち上がると「ワークスペースランチャー」が 起動する為「Desktop/test」を入力してOKを押す。 しばらく待つと、以下のような画面が表示されます。



2. パースペクティブ切替

次に画面表示を統一していきます。

メニューバーの[ウインドウ]-[パースペクティブを開く]-[その他]を選択します。

新規ウィンドウ(N)				
エディター 外観	>			
ビューの表示(V)	>			
パースペクティブ(R)	>	パースペクティブを開く(O) >	慰	Java
ナピゲーション(G)	>	パースペクティブのカスタマイズ(Z)		Java EE
設定(P)		パースペクティブの別名保存(A) パースペクティブのリセット(P)	き	Java Script
		パースパクティブを閉じる(C)	x	XML
		すべてのパースペクティブを閉じる(L)	€ <mark>0</mark>	チーム同期化
				その他(O)

「Java」という選択肢が2つあるので(デフォルト)と付いていない方を選択し、 OK ボタンをクリックします。



3. 文字コードの確認

次にワークスペースの文字コードを指定していきます。

今回のワークスペースの文字コードは Eclipse でデフォルトの「MS932」で行ってい きます。これは取り込むプロジェクトもこの文字コードで作成している為、必ず一緒 にしてください。

(1) Eclipse でメニューバーの[ウィンドウ]-[設定]をクリックします。



設定ダイアログボックスの[<mark>一般]- [ワークスペース]</mark>をクリックして テキストファイルエンコードの<mark>デフォルト(MS932)</mark>をクリックします。

選択が終わったら、適用して閉じるをクリックします。これで文字コードが変わりました。

サービス・ポリシー	ウィンドウ・タイトル	
	□ ワークスペース名を表示する(E):	
> ネットワーク接続 パースペクティブ プロジェクト・ネーチャー > ユーザー・ストレージ・サー	□ パースペクティブ名を表示する(I) □ 完全なワークスペース・パスを表示する(E) □ 製品名を表示する): C:¥Java
> ワークスペース > 開始およびシャットダウン > 外観	プロジェクトをオープンした際に、参照するプロ	ジェクトを開く: ブロンプト 〜
機能検索	不明なプロジェクト・ネーチャーの報告(<u>A</u>):	警告 ∨
週知 比較/パッチ Ant	システムのエクスプローラーを起動するコマンド(X): explorer /E,/select=\${selected_resource_loc}
Cloud Foundry		
Gradle	テキスト・ファイル・エンコード(1)	新規テキスト・ファイルの行区切り文字(E)
Java	●デフォルト(U) (MS932)	● デフォルト(<u>E</u>) (Windows)
Java EE	○ その他(O): MS932 ∨	○ その他(H): Windows ~
Java 永続化		
		デフォルトを復元(D) 適用(A)

4. プロジェクトファイルのインポート

今回は完成しているプロジェクトフォルダをインポートしてもらい使っていきます。 事前に送っている「vendingMachine2019_bug.zip」ファイルを準備してください。 (1). メニューバーから[ファイル]-[インポート]を選択します。



インポートダイアログボックスの[一般]-[既存プロジェクトをワークスペースへ]を 選択して次へを押します。

Ŷ
^
^
^
~